



廿日市市教委かわらばん



～ 子どもたちの笑顔を守るのはわたしたち ～



令和5年
4月3日
第1号

市教育委員会では、学校の魅力あられる取組や関連情報を「廿日市市教委かわらばん」を通して、情報発信していきます。

本年度もどうぞよろしくお願いいたします。

子どもの成長を実感できる「やりがい」のある仕事



令和5年度が始まりました。1年間よろしくお願いします。
さて、3月の朝刊にこんな投稿記事が掲載されていました。読まれた方も多いと思います。

「おとなしかった長女は中学2年の時の出会いで変化した。提出するノートに担任の教師は毎日返事を書いてくれた。その文字から生徒の気持ちに寄り添う思いが伝わった。長女は先生の書く本音の返事がうれしくて、思ったことをちゅうちょなく書くようになった。日記の長さは、5倍、10倍となり、枠をはみ出すほどになった。

しばらくすると、新聞への投稿を勧められた。長女は書く楽しさに目覚めた。先生に習ったことを楽しそうに話し、活発になった。高校生になると中国新聞のジュニアライターに参加。

新たな挑戦をする意欲も見せている。

20日付けの教職員異動のページで、退職者の中に先生の名前を見つけた。定年退職される先生に、精一杯の感謝を伝えたい。ありがとうございました。」

自分自身、毎日ゆとりなくバタバタと過ごしている中で、この記事を読み、とても胸が熱くなり、同じ廿日市の学校教育に関わる身として誇りに感じました。

ところで、「ウェルビーイング」という言葉を知っていますか。

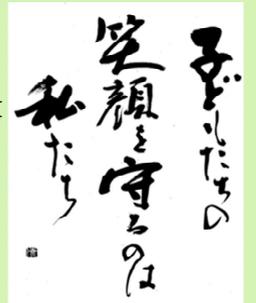
本年3月に策定された「次期教育振興基本計画について（中教審答申）」において、「ウェルビーイング」が柱の一つとなっています。「ウェルビーイング」とは、心も身体も社会的にも”満たされた状態”であり、実感としての幸せ、心の豊かさなどを表す言葉であり、近年国内外で注目が高まっています。

先生方の愛情を持った関わりによって、子どもたちは成長し、幸せを感じます。そして、その成長が先生方の喜びであり、やりがいにもつながるものと思います。つまり、子どもの幸せを願っての教育により、お互いのウェルビーイングが高まります。

子どもたちを取り巻く環境が変化し、様々な問題が生起し、その解決の糸口が見つからない厳しい学校の状況も承知しています。

しかし、私たちの仕事は、未来のための仕事であり、とてもやりがいのある仕事に変わりありません。

どうか、廿日市の学校教育に関わる約1,000人の教職員が力を合わせ、幸せを実感できる職場にしていきたいと思います！



令和5年4月3日

廿日市市教育委員会教育長

生田 徳廉

教育委員会事務局連絡先一覧

【教育総務課】 30-9200

【生涯学習課】

・生涯学習推進係 30-9203

・文化財保存活用係 30-9205

【学校教育課】

・管理主事 30-9208

・教育指導係 30-9207

・食育推進係 30-9215

・生徒指導係 30-9223

・学事係 30-9202

・学校教育指導員 30-9209

【セクシュアル・ハラスメント、
パワー・ハラスメント相談窓口】

30-9208

本年度も、学校と教育委員会事務局とで緊密な連携を取っていききたいと思います。どうぞよろしくお願いします。